



さくら

宮澤会計

News

〒141-0031
 東京都品川区西五反田
 8-3-13 第2白川ビル5F
 TEL 03 (3494) 8121
 FAX 03 (3494) 8122
<http://miyazawa.kaikei-shi.com>
 e-mail: info@miyazawa.kaikei-shi.com

4月

(卯月) APRIL

29日・昭和の日

日	月	火	水	木	金	土
.	.	.	.	1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	.

ワンポイント サラ金並みの？延滞税

国税の延滞税の税率は、法定納期限の翌日から①2か月を経過する日までは「年7.3%」と「前年の11月30日の日銀が定める基準割引率+4%」のいずれか低い割合、②2か月経過後は年14.6%の2段階になっています。利息制限法の上限金利は、貸付額に応じて15～20%ですのでサラ金並みの高金利と言えます。

4月の税務と労務

- 国 税 / 3月分源泉所得税の納付 4月12日
- 国 税 / 2月決算法人の確定申告 (法人税・消費税等) 4月30日
- 国 税 / 8月決算法人の中間申告 4月30日
- 国 税 / 5月、8月、11月決算法人の消費税の中間申告 (年3回の場合) 4月30日
- 地方税 / 給与支払報告に係る給与所得者異動届の提出 4月15日
- 地方税 / 固定資産税 (都市計画税) の第1期分の納付
4月中において市町村の条例で定める日
- 地方税 / 土地・家屋価格等縦覧帳簿の縦覧
4月1日～4月20日
または最初の納期限のいずれか遅い日以後の日まで
- 地方税 / 軽自動車税の納付
4月中において市町村の条例で定める日
- 労 務 / 労働者死傷病報告 (1月～3月分) 4月30日

景気の先読み



ドル安のさらなる進行

住宅バブルが崩壊するまでは、住宅価格が値下がりするとは誰もが思っていなかったでしょう。ドルについても同様です。2002年以後ゆるやかな下落傾向が続いていたドルは、金融危機に際して値上がりをみせていました。しかし、2009年3月以降は15%も下がりました。投資家が、より高い利益を生む他の通貨へと移ったためです。

このドル安はやがてリバウンドするというのがこれまでの常識でした。過去の経験と変動の傾向から、平均を20%以上外れると反転するというのが通貨の為替変動の特徴とみられてきました。

しかし、今回の世界同時不況のように、何が起きてもおかしくありません。ドルがさらに下がることもなくはないのです。もしそうなれば、どのようなことが起こるのか想像したことがあるでしょうか。

アメリカの製造業は、国際市場での競争が有利になります。アメリカには海外から観光客が押し寄せるこ

とでしょう。

しかし、悪い面もあります。輸入品価格が上昇し、インフレが起こる可能性が高くなります。外国人投資家のドル離れから、アメリカ国内では融資を受けることがより難しくなることでしょう。海外では、アメリカへの輸出が難しくなり、経済成長に影響することになります。中国では、国内に社会不安が高まる恐れがあります。

ドル安の背景にある超低金利

ドル安の背景には、アメリカの金利がゼロに近いことがあります。投資家は安くドルを借りて、株式など投資で大きなリターンを見込むことができる国の通貨を買います。

これは日本の円でも起きたことです。連邦準備制度理事会としては、景気を浮揚させ、銀行を救済するには、超低金利政策を維持せざるをえません。

しかし、その副作用として、国際的な投資家にとっては新たなチャンスを生み、結果としてドルを下げることに繋がります。

止まらない貿易赤字

ドルを下げているもう一つの原因は、アメリカの止まらない貿易赤字です。アメリカはこの赤字を埋めるために、海外からの借金に頼っています。最終的には、アメリカはドルの切り下げをせざるをえなくなるだろうとみるエコノミストや貿易関係者も多くいます。

各国の中央銀行は、ドル下落の対策として、外貨の保有をドル以外の通貨に切り替える動きをみせています。

急激なインフレの恐れも

しかし、オバマ政権は、この事態にあわててはいません。ドル安は輸出を有利にさせ、貿易赤字を縮小させる効果があるからと説明されますが、この平穏さも、もし銀行がこの事態を深刻にとらえ、さらにドルの下落が起こるなら、急激に変化する可能性があります。

信任を失ったドルの暴落の後には、対処のしようがないインフレが急に高まる恐れがあるのです。

「よい結果を出すためには プロセス管理が重要

最近はどここの職場でも、「見える化」の名のもとで、多くの管理手法が導入されるようになっていきます。

しかし「見える化」によって本来の意図とは裏腹に、日々の進捗や実績、予算と実績の比較、稼働率などについての煩雑な管理作業が増えて、むしろ肝心の仕事に集中することができなくなります。なにより「見える化」しているのは、現場の状況ではなく、現場で起こった結果であることが多いことに気がつかなくてはなりません。

日々の実績を把握したからといってプロジェクトが成功するとは限りません。当たり前のことですが、結果はプロセスによってつくられます。良い結果を出すためには、プロセス管理が重要なのです。見える化すべきはプロセス業務手順などです。

管理者は、それをうまく活用して人を動かします。マニュアルは曖昧さが無いほど望ましいとされます。それを管理者は部下に渡しおきます。

うまくいかないとき、つまりマニュアルに書いてない例外的事象が起きたときだけ、管理者の指示を聞くという「例外による管理」をします。それ以外は、部下に任せておくという姿勢を管理者がくずしては、過剰管理となってしまうメンバーのモチベーション（やる気）は却って下がります。

松下幸之助の

「任せて任せず」

「要望追求と ミッションを伝える

目標管理、原価管理、出来高管理などの手法は「全体最適」を加速するシステムとなっていますか。

ますますチームワークの和が必要になってきている時代です。チームワークを阻害し、協力しあう現場の気持ちを萎えさせてはいけません。ここでは松下幸之助氏の「任せて任せず」という名言を紹介します。

パナソニックでは幸之助氏の伝統で「要望追求すること」と「ミッションを伝えること」を重視しています。上司は、部下に任せたからといって放任にするのではなく、要望はちゃんと追求する。また、任せる前

にはミッションをきちんと伝え、仕事に込められた思いや志を部下に理解してもらって、使命感を持って取り組んでもらいます。この2つが丁寧に行われてこそ、「任せて任せず」は成り立つわけです。

「任せる、 任せないの判断基準

問題のないときには「任せて」モードでマネジメントし、問題のあるとき（またはありそうなとき）には「任せず」モードでマネジメントするということになります。簡単なことのようにですが、実務でするのは本当に難しいものです。どのようなときに「例外」でないと判断し、問題ないから「任せて」おけるかという判断です。

一つたりとも同じものはないプロジェクトにおいて、何をもって例外というかの基準設定はきわめて難しいことですし、プロジェクトに不確実性はつきものです。再現のない予期せぬ変更、予期せぬ問題、外部との調整作業に明け暮れているうちに納期はズルズル「遅れ」という症状が「見える化」してきます。

それを逆手にとって「例外管理」を実践するために「見える化」を利用することも、検討の余地があります。成功までの道のりを共有し、チームワークで活動し、手遅れになる前にお互いに助け合うシステムを作り上げなければなりません。

「訳あり商品」ヒット中!

「製造中にどうしても規格外サイズや“割れ”が出てしまうものの、味、賞味期限ともに正規品と変わりはありません」という訳ありこわれ煎餅や、「本来なら捨てられてしまうチーズケーキの端っこ」、「箱つぶれ・箱なしのため再流通できないプリンターインク」などが激安で売りに出されています。

これら「訳あり商品」が、今、ネット通販を舞台に人気ヒートアップしています。お菓子、果物、野菜といった食品以外にも、家電、ファッションなど、正規品のあるところに「訳あり商品」あり、といってもいいほどです。

「訳あり」といわれるワケには、①見た目難あり（型が不ぞろいや汚れなど）、②割れ・キズあり、③箱つぶれ・箱なし（パッケージやラベルに難あり）、④余り・切れ端（製造過程で生じる余り部分や切れ端

を集めたもの）、⑤賞味期限間近、以上の5種類に大別されます。

しかし、どれも「訳あり」の部分さえ除けば、正規品となんら劣ることはなく、しかもそれが対正規品“70%OFF”の激安で“送料無料”などという、消費者にはうれしい付加価値をうたってお買得感を演出してくれます。

「訳あり商品」が展開されているネット上では、どのショップも懸命に、かつ丁寧にワケの中身を説明しています。

某「訳あり煎餅」では、店長のお薦めとして「生産した中からわずか5%しかできない訳あり煎餅です。ご用意できた時だけの限定販売です」とあります。思わず唸ってしまいました。“規格外”というマイナス要因を、“限定品”というプラスに転化させるとは、なんと見事な逆転の発想でしょう。まるで正規品より格が上のようないで、ある種のプレミアム感さえ感じさせてしまう販促です。実に巧みに消費者の心をつかんだアプローチといえます。

エイプリルフール

四月一日はエイプリルフールです。その起源や由来には諸説があり、未だに明らかになっていません。一説には古代ローマ時代の「その日は主人と使用人が入れ替わるお祭り」がルーツとか、仏教徒が修行明けの四月一日には再び迷うことを人々からかかったから、というものなどさまざまです。日本には大正時代に入ってきて、「万愚節」

と呼ばれていました。

欧米ではエイプリルフールがとて盛んで、新聞社やテレビ局などマスコミによるジョークを楽しむ文化があります。一方、日本ではインターネットがその役割を果たしているようです。お気に入りのウェブサイトはもちろん、ニュース配信サイトやコミュニティサイトなどをネットサーフィンし、嘘か真実か？を見極めてみてはいかがでしょう。

偏西風に乗ってやってくる黄砂

駐車場の車が黄色くなった、洗濯物が褐色になってしまったなど、春の黄砂（こうさ）のシーズン到来です。この黄砂現象は、中国大陸内陸部タクラマカン砂漠やゴビ砂漠から強風で数千メートルの高度に舞い上がった鉱物粒子（黄砂）が飛来するのが原因で、日本では春先から初夏にかけて東アジアを経由する低気圧の通過に伴い観測されます。つまり偏西風に乗ってやってくるのです。黄砂の粒子には、石英・長石や造岩鉱物、緑泥石などの粘土鉱物が含まれていることがわかっています。

黄砂は、以前は単なる自然現象といわれていました。しかし、近年では森林減少、土地劣化・砂漠化という人為的影響による環境問題のひとつとされています。黄砂は、地球全体の気候にも影を落としています。平成20年からは環境省と気象庁が、合同で黄砂情報ホームページを開発しています。